

名古屋アイリスロータリークラブ

RID2760 THE ROTARY CLUB OB NAGOYA IRIS

ロータリーに輝きを

Light Up Rotary

2014-15年度国際ロータリー会長 ホアン黄其光 Gary C.K. Huang(台湾・台北RC)

例会日:毎週水曜日 13:00~14:00

例会場:ANA クラウンプラザ グランコートホテル名古屋

創立:2013年6月5日

会長:荒山 久美



■ 斉唱

「君が代」「奉仕の理想」

■ 司会

島村恵三 会員

■ 出席者報告

会員数:34名

出席者:25名

出席率:73.52%

前々回(第71回)修正出席率は95.29%(29/34)

■ 本日のゲスト・ビジター紹介

名古屋北RC 浦野三男特別代表

名古屋北RC 水野吉紹名誉会員

■ ニコボックス報告

浦野三男特別代表

明けましておめでとうございます。本年も宜しく。

水野吉紹名誉会員

本年も宜しく願い申し上げます。

荒山会長

新年おめでとうございます。あと6カ月間がんばりますので、皆々様ご協力の程お願い致します。クラブ全体で進化できるように努力します。

安井会長エレクト

本年も宜しく願い申し上げます。
皆様でアイリスを盛り立てましょう。

櫻井孝充 会員

新春のお喜びを申し上げます。A.R.Cの皆様から年賀のございさつをたくさん頂戴いたしましてありがとうございます。本年も宜しく願い申し上げます。
感謝。

藤森 淳 会員

明けましておめでとうございます。
今年も宜しく願い致します。

三木庸行 会員

新年あけましてお芽出とうございます。
今年こそ会員増強に御協力をお願い申し上げます。

後藤卓郎 会員

明けましておめでとうございます。
ホテルグランコート名古屋とともども本年も宜しく願い致します。

深見和久 会員

年末から凶らずも松葉肢生活に入りました。家族や会社の仲間はもちろんですが、見ず知らずの方からもご親切にして頂き、日本の国の素晴らしさに感謝しております。
今年も皆様素晴らしい年になりますように！！

鮑尔吉徳 会員

あけましておめでとうございます。
今年もよろしくおねがいします。

鬼頭容子 会員

あけましておめでとうございます。
本年もよろしく願い致します。

■ 幹事報告（藤森 幹事）

1. 1 月度例会日程について
2. 1 4 日のガバナー補佐訪問について
3. 2 8 日のガバナー公式訪問について

*14, 28 日は「クラブ計画書」を忘れないようお願い致します。

■ 会長挨拶

新年明けましておめでとうございます。本年もアイリスをよろしく願いいたします。

今年はいい年になって欲しい、だれもが年初にあたって願うことだと思います。問題はよい年になるかどうかです。これもだれもが年初に思うことかと考えます。

我が家では新年に日本の三大都市はどこかと言うことが話題になりました。一般に三大都市は「三大都市圏」の意味と理解されておりますので、これは、言うまでもなく、東京圏大都市圏、大阪関西圏、名古屋中京圏です。では、文字通りの大都市となりますと、言うまでもなく東京が人口 9 0 0 万人で一位、二位は 3 7 0 万人を抱える横浜市、三位に 2 7 0 万人の大阪市となり、名古屋市は 2 3 0 万人弱の人口で第四番目の都市と言うことになってしまいます。人口が 1 5 0 万人に満たない福岡が東京、大阪に次ぐ大都市として名乗りをあげておりますので、話はさらにややこしことになりかねません。

こんなことを思いながらいつも通り新聞を読んでおりましたら、正月の 5 日に「パナソニック国内回帰」という記事が目に入りました。世界最大の製造業の集積を誇る名古屋中京圏としては、日本の製造業には是非国内回帰を果たしてもらいたいと思います。

円安は輸出主導の日本経済にプラスに働いてくれるものとばかり思っていましたら、海外生産が主流となっている家電メーカーパナソニックでは、円安が 1 円進むと家電の利益 1 8 億円が吹っ飛び、1 ドル 1 2 0 円になると大幅減益が避けられないとか。この状況で、洗濯機、電子レンジ、エアコンなどの製造を国内に移してくるそうです。

アベノミクスへの期待はあるもののいまひとつ盛り上

がらないところがあります。ご存じの通り、パナソニックはもともと大阪の会社です。これを機に、大阪都市圏には元気を取り戻してもらいその勢いで日本経済の活性化が進めば願ったり叶ったりと思います。収益力のある製造業の国内回帰こそが日本経済を浮上させることのできる実のある「地方創生」につながることを祈り、私の念頭挨拶とさせていただきます。

繰り返しになりますが、本年も名古屋アイリスロータリークラブをよろしく願いいたします。

■ 委員長報告

各委員会の委員長から半期の報告がありました。

例会準備・会場設営 後藤卓郎 委員長

会計 寺尾弘春 理事/役員

親睦活動 加藤正広 委員長

会報・広報活動 藤谷猛 委員長

職業奉仕・社会奉仕 綿貫達雄 委員長

会員増強 三木庸行 委員長

例会運営・ニコボックス 島村恵三 委員長

国際奉仕・青少年奉仕・

ロータリー財団・米山記念奨学 安井 忠 委員長

■ 卓話（安井会長エレクト）

改めまして、おめでとうございます。

このアイリスも 18 ヶ月が過ぎ、あと 6 ヶ月で 3 年を迎える事になりました。その間、皆様ロータリーとは何だかなあ〜と何か解らないうちに 18 ヶ月が過ぎたなあと思ってみえる方が多いと思います。しかし 1 人の脱会者も無く、皆様とこの様に楽しく例会が出来る事を嬉しく又、この 7 月から会長をおおせつかっておりますので少しずつプレッシャーを感じております。

昨年の衆議院総選挙に続き本年の年頭挨拶で阿部首相からアベノミクスは、だんだん大きな木になって来ています。本年はすばらしい実りのある実がなる様育てて下さいと誠に頼もしい御言葉が出ました。私達はバブル時代、リーマンショック時代、円高デフレ時代を乗り越えて来ました。そして今まさに円安にて格差のある時代を迎え大変難しい時代となって来ました。それぞれが時代に合ったお仕事をして頂き輝かしき 2015 年となります様、頑張ってくださいと思っています。

御客様への新年挨拶等で誠に勉強不足ではありますが、

お聞き頂きたいと存じます。

国際奉仕とは

書物などを読む事や通信を通じて世界の人々を助ける事を目的として自分のクラブのあらゆる活動やプロジェクトに協力する事を通じて他国の慣習・功績・願い・問題に対する認識を培う事によって、国際理解・親善・平和を推進する事を国際奉仕の理念とします。例えばポリオプラス・青少年交換学生等、一言で言うならば国際奉仕とは、奉仕の理念で結ばれた職業人が世界的ネットワークを通じて、国際理解・親善・平和を推進する事です。

ポリオプラスはロータリー財団を通じて年寄付金 150 ドルからお手伝いをしています。青少年交換学生に関してはアイリスの皆様の理解と御家族の理解が必要となります。我がアイリスから青少年交換学生を出したいと思っておりますので、是非皆様の御理解を頂きますようお願い申し上げます。高校生のお子様又はお知り合いの方が他国への留学を御希望の方がお見えでしたら是非私共まで御一報下さい。

青少年奉仕について

皆様、度々お聞きになっていると思いますがインターアクト・ローターアクト・ライラ・ロータリー青少年交換の四つが青少年奉仕活動であります。年齢は 18 歳～30 歳までの会員の家族又は、会社の社員の方々や、やる気のある若者を対象としています。

このどれかに参加をして頂きますと指導力開発の研修や文化交流などに参加する事が出来、自分自身と世界について解る様になります。その他ロータリアンを模範として、ここが問題であくまでも我々が模範ですからよく理解して下さい。倫理・奉仕・親睦とはどういう事が学べます。

是非 18 歳～30 歳の御家族又は、社員の方々又はお知り合いの若者の御参加をお願いします。そして、我がクラブはローターアクトに関しては名城 RAC に一人頭 3,500 円の補助金を出しています。今の所、出しっぱなしですので是非どなたかが参加する様積極的に活用しましょう。そして御理解の程、宜しくお願い致します。

ロータリー財団

財団の使命は、人々の健康状態を改善し教育への支援

を高め貧困を救済する事を通じて世界理解、親善、平和を達成出来る様にする事でロータリアンを初めより良い世界を築くというビジョンを共有する財団支援者の方々から自発的な寄付のみによって支えられています。そして、その財団のお金の使い道は、地区補助金・グローバル補助金・パッケージ、グラントの 3 つの使い方があります。私達、アイリスがもし使用しようとするならば地区にこんな事をやります。

ですから補助金を出して下さいと申請すればそれが、平和の紛争・疾病予防と治療・水と衛生・母子の保健・基本的教育と識字率向上・経済と地球、社会の発展に関した物であれば補助金を申請する事が出来ます。昨年、鶴舞図書館に我がアイリスよりパソコン 3 台を寄贈致しました。正にこれは、基本的な教育と識字率向上に当てはまると思っております。

今後 6 つの重点分野に当てはまるプロジェクトをこのアイリスも立ち上げたいと思っております。先日も北ロータリークラブの研修会で財団の研修を受けました。アイリスの会員が財団に対する意識を持たせるにはと質問しました所、それは一度地区補助金を使う事だと言われました。

私達は、お金を出す事が最初だと思いがちになりますが、まず最初に補助金を申請しなさい。そうすると財団に対する理解が深まると言われました。そして、その財団の資金はと申しますとロータリアンによるあくまでも自発的な寄付によるものです。その自発的な寄付とはポールハリスフェロー・ベネファクターへの寄付が有ります。以前は 1,000 ドルからとなっていました。去年は幾らでも良いと聞きましたが、ひょっとして聞き違いかも知れません。ちなみに我がアイリスからは、発足以来一人も寄付を頂いていませんが、今年度中に荒山会長がド～ンと寄付されると聞いております。

どうか皆様も財布の片隅に残っているお金が有れば、あくまでも自発的に御寄付が頂ければと思っております。

米山記念奨学について

これは日本のロータリーの父と言われた米山梅吉氏の遺徳を記念する事業として 1952 年東京ロータリークラブが海外からの留学生を支援する国際奨学事業を始めたのが始まりです。当然、留学生を支援する訳ですから学生を受け入れようとする世話クラブ・カウンセラ・受け入れて頂ける家庭等細かい条件が有ります。そして米

山功労者としての寄付金が有ります。私達アイリスは年会費の中に5,000円を寄付していますが累計が10万円に達した時米山功労者として感謝状が贈られます。後18年経ちますと感謝状が頂けるという話です。

ちなみに私と三木さんは、既に功労者になっています。これも財団と一緒に有りますので、皆様の財布の片隅から少しでも出して頂けると18年後では無く、来年にでも功労者になって頂けます。これも御理解と御協力をお願い致します。

以上国際奉仕青少年奉仕ロータリー財団米山記念奨学金についてお話をしました。すこしは御理解頂けたら幸いに思います。

■ 次回例会

1月14日 ガバナー補佐訪問

*必ずクラブ計画書を持参して下さい。

*ガバナーに対する質問事項を考えておいて下さい。